

研究名： 小児救急外来における股関節 Point-of-care ultrasound

1．研究の目的

当院では2015年12月より股関節POCUSを導入し、本邦では小児の股関節POCUSの診療についての報告はないため、当院の股関節POCUS陽性例の臨床像を報告します。

2．研究の方法

研究対象：2016年1月から2019年12月に当院救急外来を受診し、股関節超音波検査を行った18歳以下の患者さんのうち股関節水腫を認めた方。

研究期間：倫理審査委員会承認後～2023年3月

研究方法：2016年1月から2019年12月に当院救急外来を受診し、股関節超音波検査を行った18歳以下の患者さんのうち股関節水腫を認めた方を後方視的に検討します。検討項目は、月齢、性別、血液検査や関節穿刺の有無、最終診断、初診時の暫定診断と最終診断の一致率、関節機能障害の合併の有無とします。

3．研究に用いる情報の種類

月齢、性別、血液検査や関節穿刺の有無、最終診断、初診時の暫定診断と最終診断の一致率、関節機能障害の合併の有無 等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2021年8月31日下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 教育研修センター 小児科専門研修医 木村真子
住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1
電話：03-3416-0181 (内線：7579)

研究責任者：

国立成育医療研究センター 教育研修センター 小児科専門研修医 木村真子